平成26年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年２月12日

上 場 会 社 名	ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	6090	URL	http://humanmetabolome.com/
代　　表　　者	(役職名)代表取締役社長	(氏名)菅野　隆二	
問合せ先責任者	(役職名)取締役管理本部長	(氏名)村上　秀明	(TEL)03-3551-2180
四半期報告書提出予定日	平成26年２月14日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

１．平成26年３月期第３四半期の連結業績（平成25年４月１日～平成25年12月31日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期第３四半期	333	―	△113	―	△101	―	△103	―
25年３月期第３四半期	―	―	―	―	―	―	―	―

(注)　包括利益　26年３月期第３四半期　△101 百万円（　―%）　25年３月期第３四半期　― 百万円（　―%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
26年３月期第３四半期	△26.53	―
25年３月期第３四半期	―	―

(注)１．当社は、平成26年３月期第２四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年３月期第３四半期の数値及び平成26年３月期第３四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。
２．当社は、平成25年10月16日付で普通株式１株につき300株の割合で株式分割を行っております。従いまして、平成26年３月期第３四半期の１株当たり四半期純利益については、前連結会計年度期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。
３．潜在株式調整後１株当たり四半期純利益については、新株予約権の残高はありますが、１株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年３月期第３四半期	1,495	1,225	81.9
25年３月期	425	173	40.8

(参考) 自己資本　26年３月期第３四半期　1,225 百万円　25年３月期　173 百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
25年３月期	―	0.00	―	0.00	0.00
26年３月期	―	0.00	―		
26年３月期(予想)				0.00	0.00

(注)　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．平成26年３月期の連結業績予想（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通期	638	28.5	10	―	26	―	23	―	5.47

(注)　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：　無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　ー社（社名）　　、除外　　ー社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年３月期３Ｑ	4,919,500株	25年３月期	3,885,000株
②　期末自己株式数	26年３月期３Ｑ	―	25年３月期	―
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年３月期３Ｑ	3,910,398株	25年３月期３Ｑ	―

（注）　当社は、平成25年10月16日付で普通株式１株につき300株の割合で株式分割を行っております。従いまして、期末発行済株式数（自己株式を含む）、期末自己株式数及び期中平均株式数（四半期累計）は、当該株式分割が前連結会計年度期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料３ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報　（３）　連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（セグメント情報等） …… 9
（重要な後発事象） …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当第３四半期会計期間末現在において当社が判断したものであります。なお、当社は、平成25年３月期第３四半期累計期間においては、四半期連結財務諸表を作成しておりませんので、前年同四半期との対比は記載しておりません。

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外の景気に対する不透明感は残るものの、円安や経済政策への期待感を背景に企業収益等が改善し、景気は緩やかに回復しております。

このような状況の中、当社グループは顧客向けのセミナーやキャンペーンを継続的に行い、がん研究向けの新しい解析プランの販売や大うつ病性障害のバイオマーカーを活用した体外診断用医薬品の開発に注力してまいりました。

これらの結果、当第３四半期連結累計期間における売上高は333,484千円、営業損失は113,801千円、経常損失は101,691千円、四半期純損失は103,767千円となりました。

セグメントの状況を示すと、次のとおりであります。

①　メタボローム解析事業

成長領域である医薬分野への営業資源を集中し、当社主催や学会でのセミナーを積極的に開催した他、レイトサマーセールやクリスマスキャンペーン等のキャンペーン活動を実施しました。また、がんエネルギー代謝用解析プラン「Ｃ－ＳＣＯＰＥ」の販売活動も積極的に展開しました。この結果、売上高は266,747千円、セグメント利益は133,729千円となりました。

②　バイオマーカー事業

大うつ病性障害のバイオマーカー開発においては、体外診断用医薬品開発に向けて、酵素や抗体を用いた臨床検査法の開発を引き続き進め、抗体法開発に必要な提示抗原の合成に成功しました。また、既存の開発プロジェクトである糖尿病性腎症及び線維筋痛症のマーカー探索研究を進めるとともに、肝臓疾患のマーカーの開発計画や新規バイオマーカー導入の検討を行いました。この結果、売上高は9,375千円、セグメント損失は38,390千円となりました。

③　メタボロミクスキット事業

主に試薬や限外濾過フィルターの販売を行い、売上高は21,169千円、セグメント損失は1,493千円となりました。

④　人材派遣事業

大学向けに研究者、技術者等を派遣し、売上高は36,452千円、セグメント利益は2,364千円となりました。

（２）財政状態に関する説明

（流動資産）

当第３四半期連結会計期間末における流動資産は1,411,910千円となり、前連結会計年度末に比べ1,086,811千円増加しました。これは、公募増資により現金及び預金が1,125,390千円増加し、売掛金が57,454千円減少したこと等によります。

（固定資産）

当第３四半期連結会計期間末における固定資産は83,935千円となり、前連結会計年度末に比べ16,188千円減少しました。これは、工具、器具及び備品が5,578千円増加し、有形固定資産の減価償却累計額が25,363千円増加したこと等によるものです。

（流動負債）

当第３四半期連結会計期間末における流動負債は194,244千円となり、前連結会計年度末に比べ41,396千円増加しました。これは、短期借入金が50,000千円減少したものの、１年内返済予定の長期借入金が38,580千円、未払金が12,711千円、買掛金が2,837千円増加したこと等によるものです。

（固定負債）

当第３四半期連結会計期間末における固定負債は76,527千円となり、前連結会計年度末に比べ22,182千円減少しました。これは、長期借入金が11,360千円、リース債務が10,717千円それぞれ減少したこと等によるものです。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末における純資産は1,225,075千円となり、前連結会計年度末に比べ1,051,409千円増加しました。これは、公募増資等により資本金が575,248千円、資本剰余金が575,113千円増加したこと等によるものです。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年３月期の通期の業績予想につきましては、平成25年12月24日に公表いたしました業績予想から変更ありません。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって、これら予想数値と異なる可能性があります。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	202,168	1,327,559
売掛金	97,508	40,054
商品	2,380	5,100
仕掛品	1,107	12,790
原材料及び貯蔵品	6,985	9,311
その他	15,597	17,437
貸倒引当金	△648	△343
流動資産合計	325,099	1,411,910
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,270	16,550
工具、器具及び備品	141,480	147,058
リース資産	67,371	67,371
減価償却累計額	△135,896	△161,259
有形固定資産合計	87,225	69,721
無形固定資産	5,171	6,666
投資その他の資産	7,726	7,547
固定資産合計	100,123	83,935
資産合計	425,223	1,495,846
負債の部		
流動負債		
買掛金	20	2,857
短期借入金	60,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	18,460	57,040
リース債務	13,969	14,244
未払金	29,452	42,164
未払法人税等	3,220	4,640
その他	27,724	63,296
流動負債合計	152,848	194,244
固定負債		
長期借入金	48,500	37,140
リース債務	37,580	26,862
繰延税金負債	1,140	990
資産除去債務	11,035	11,129
その他	453	404
固定負債合計	98,709	76,527
負債合計	251,557	270,771

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	531,000	1,106,248
新株式申込証拠金	－	2,505
資本剰余金	520,000	1,095,113
利益剰余金	△882,103	△985,871
株主資本合計	168,896	1,217,995
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	4,769	7,079
その他の包括利益累計額合計	4,769	7,079
純資産合計	173,665	1,225,075
負債純資産合計	425,223	1,495,846

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
売上高	333,484
売上原価	131,501
売上総利益	201,982
販売費及び一般管理費	315,783
営業損失（△）	△113,801
営業外収益	
受取利息	16
補助金収入	25,816
その他	1,284
営業外収益合計	27,117
営業外費用	
支払利息	2,266
株式交付費	12,741
営業外費用合計	15,007
経常損失（△）	△101,691
税金等調整前四半期純損失（△）	△101,691
法人税、住民税及び事業税	2,225
法人税等調整額	△149
法人税等合計	2,076
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△103,767
四半期純損失（△）	△103,767

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△103,767
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	2,310
その他の包括利益合計	2,310
四半期包括利益	△101,456
（内訳）	
親会社株主に係る四半期包括利益	△101,456
少数株主に係る四半期包括利益	－

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

平成25年12月23日を払込期日とする有償一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株式発行850,000株（発行価格1,400円、引受価額1,288円、資本組入額644円）により資本金及び資本準備金がそれぞれ547,400千円増加しております。

また、新株予約権の権利行使により、当第３四半期連結会計期間において資本金が27,848千円、資本剰余金が27,713千円増加し、この結果、当第３四半期連結会計期間末において資本金が1,106,248千円、資本剰余金が1,095,113千円となっております。

（セグメント情報等）

当第３四半期連結累計期間(自　平成25年４月１日　至　平成25年12月31日)

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				
	メタボローム解析事業	バイオマーカー事業	メタボロミクスキット事業	人材派遣事業	計
売上高					
外部顧客への売上高	266,487	9,375	21,169	36,452	333,484
セグメント間の内部売上高又は振替高	259	－	－	－	259
計	266,747	9,375	21,169	36,452	333,744
セグメント利益又は損失（△）	133,729	△38,390	△1,493	2,364	96,209

２　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

（単位：千円）

売上高	金額
報告セグメント計	333,744
セグメント間取引消去	△259
四半期連結損益計算書の売上高	333,484

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	96,209
セグメント間取引消去	△1
全社費用(注)	△210,008
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△113,801

（注）　セグメント利益の全社費用△210,008千円は、主に各報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

（重要な後発事象）

１．第三者割当増資（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資）

当社は、平成25年11月22日及び平成25年12月４日開催の取締役会決議において、第三者割当による新株式の発行を決議し、平成26年１月23日に払込みが完了いたしました。

(1)	発行株式の種類及び数	当社普通株式　150,000株
(2)	割当価格	１株につき1,288円
(3)	払込金額	１株につき1,105円（会社法上の払込金額）
(4)	資本組入額	１株につき644円
(5)	割当価格の総額	193,200千円
(6)	資本組入額の総額	96,600千円
(7)	払込期日	平成26年１月23日
(8)	割当先	いちよし証券株式会社
(9)	資金使途	メタボローム解析事業等の質量分析計等の設備資金、連結子会社における運転資金のための融資並びにバイオマーカー事業における研究開発費に充当する計画であります。